

# 資料1 初動対応等の課題に関する 意見照会結果

---

（伊勢志摩・東紀州エリア）

## 1. 発災後24時間以内で優先して対応すべき行動、優先する施設

### 1) 発災直後、特に優先して対応すべき行動

- ・災害対策本部の設置
- ・通信手段の確保
- ・被害状況の把握
- ・道路網の通行可否・啓開
- ・人命救助
- ・観光客等帰宅困難者の収容 等

### 2) 発災直後、人命救助に向けて特に優先すべき施設

- ・災害対策本部設置施設(代替施設含む)
- ・災害拠点病院
- ・道の駅
- ・進出拠点
- ・救護活動拠点
- ・地域内輸送拠点 等

⇒オペレーションに懸念

## 2. 能登半島地震を受けて新たに検討している事項

能登半島地震を踏まえて、課題と感じている・検討している事項

- 通信手段の確保(スターリンク・IP電話等) : 5市町  
※紀宝町・南伊勢町、熊野市で導入済
- 参集した職員でのオペレーションが課題 : 3市町
- 災害対策用トイレトラックの導入の検討 : 3市町
- 避難所生活用の備品整備 : 5市町  
※熊野市で分散備蓄や背負子を整備済

⇒避難者支援に積極的

## 5. その他(自由意見)

### 【情報提供】

- ・道の駅伊勢志摩は広域受援計画において優先的に開設される救助活動拠点である。自衛隊との共同訓練等、連携強化を推進中。

### 【要望】

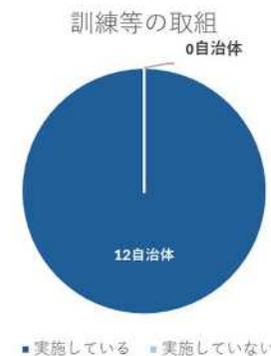
- ・初動に特化した職員向けの訓練実施に向けてアドバイスをいただきたい。(御浜町)
- ・検討会メンバーに自衛隊・海上保安庁・消防等にも参加いただき、顔の見える関係で犠牲者ゼロを目指したい。(紀宝町)

### 【課題】

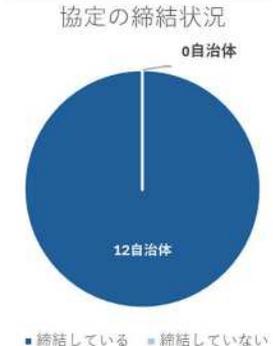
- ・県・市町・各機関の行動計画や役割を明確化していく必要がある。(鳥羽市、紀北町)
- ・津波避難タワーへの避難者の救出で連携を図っていきたい。(志摩市)

## 3. 近隣自治体同士での連携

### 1) 近隣の市町や関係機関との取り組み状況(訓練等)



### 2) 近隣市町との協定の締結状況



## 4. 初動で課題となる(支援が必要となる)行動計画

他機関からの協力が必要と考えられる行動

- 【オペレーション】職員不足による初動の遅れ  
退職した職員への協力依頼
- 【情報収集】被害状況の把握(沿岸部等)
- 【インフラ】インフラの寸断  
避難所へのアクセス  
孤立化
- 【救命救助】安否情報の整理